

令和5年度 第1回
佐渡市地域公共交通活性化協議会

令和5年5月29日（月）9：15～
あいぽーと佐渡多目的ホール

令和4年度 バス路線の現状について

佐渡市内の路線バスは、16路線39系統が運行している。自家用車の普及や少子高齢化の影響を受け、路線バスの利用者は年々減少し、収支状況は悪化している。本線（一般乗合路線）を除く全ての路線は廃止代替路線となっており、補助金を交付して路線の維持を図っている状況にある。

■利用者数と補助金の推移

	R1	R2	R3	R4	R4-R3
廃止代替	239,194	203,635	204,108	200,657	△3,451
一般乗合	200,650	150,871	147,813	162,311	14,498
合計(人)	439,844	354,506	351,921	362,968	11,047
補助金(千円)	249,759	276,117	249,504	247,466	△2,038

■廃止代替経常収益（単位：千円）

	R1	R2	R3	R4	R4-R3	
経常収益	92,033	84,370	83,587	88,252	4,665	
内訳	定期券収入	27,618	29,026	31,575	29,523	△2,052
	定期券外(現金等)	64,415	55,344	52,012	58,729	6,717

■廃止代替経常費用（単位：千円）

	R1	R2	R3	R4	R4-R3	
経常費用	350,188	368,117	339,350	337,178	△2,172	
主な内訳	人件費	194,871	203,468	182,392	180,062	△2,330
	燃料費	34,559	31,876	31,888	30,171	△1,717
	修繕費	32,238	34,108	30,700	36,206	5,506
	減価償却費	16,174	18,555	17,919	11,784	△6,135

■各路線の利用状況等について（令和3年10月1日～令和4年9月30日）

路線	系統	利用人数	運行便数	1便あたり利用人数	経常収益(千円)	経常費用(千円)	経常損益(千円)	収支率	補助対象(負担別)
《一般乗合路線》									
1 本線	1	158,854	15,481	10.3	60,974	97,294	△36,320	62.7%	国・県・市
	2	3,457	208	16.6	982	1,333	△351	73.7%	
《廃止代替路線》									
1 金丸線	1	772	207	3.7	186	219	△33	84.9%	市
	2	4,896	2,001	2.4	2,005	16,950	△14,944	11.8%	市
2 東海岸線	3	918	722	1.3	659	4,089	△3,430	16.1%	市
	4	1,101	490	2.2	302	2,329	△2,026	13.0%	市
	5	3,740	2,431	1.5	5,012	27,835	△22,823	18.0%	市
3 内海府線	6	554	479	1.2	198	4,694	△4,496	4.2%	市
	7	2,977	1,187	2.5	1,017	5,787	△4,770	17.6%	市
4 国仲・金丸線	8	10,110	1,216	8.3	2,241	9,761	△7,520	23.0%	国・市
	9	3,237	418	7.7	1,190	1,112	78	107.0%	黒字
6 宿根木線	10	802	722	1.1	198	3,805	△3,607	5.2%	国・市
	11	1,572	1,731	0.9	855	6,351	△5,496	13.5%	国・市
7 赤泊線	12	4,026	735	5.5	1,954	9,278	△7,324	21.1%	市
	13	4,106	973	4.2	796	12,195	△11,400	6.5%	市
	14	561	348	1.6	411	3,899	△3,488	10.5%	市
	15	156	207	0.8	21	489	△468	4.3%	市
8 岩首線	16	3,753	1,450	2.6	1,529	13,782	△12,253	11.1%	市
9 度津線	17	運休							
10 前浜線	18	4,308	1,900	2.3	1,252	10,059	△8,806	12.4%	市
	19	470	722	0.7	195	3,947	△3,752	4.9%	市
	20	488	207	2.4	102	377	△275	27.1%	市
	21	1,492	452	3.3	290	646	△356	44.9%	市
11 小木線	22	5,846	490	11.9	2,359	4,718	△2,359	50.0%	県・市
	23	6,375	490	13.0	3,001	4,621	△1,619	64.9%	県・市
	24	14,976	3,515	4.3	10,379	28,908	△18,529	35.9%	県・市
	25	9,193	2,405	3.8	6,869	19,187	△12,318	35.8%	県・市
	26	4,011	207	19.4	1,088	642	445	169.5%	黒字
12 七浦海岸線	27	7,941	2,366	3.4	2,101	14,390	△12,290	14.6%	県・市
	28	8,584	1,896	4.5	3,795	8,964	△5,168	42.3%	県・市
	29	3,998	207	19.3	1,139	617	522	184.6%	黒字
13 南線	30	19,621	2,321	8.5	6,474	14,974	△8,500	43.2%	県・市
	31	601	365	1.6	279	2,184	△1,905	12.8%	県・市
	32	16,084	2,205	7.3	5,528	14,117	△8,589	39.2%	県・市
	33	21,279	3,961	5.4	9,550	23,993	△14,444	39.8%	県・市
14 横宿線	34	4,569	1,280	3.6	2,605	8,636	△6,031	30.2%	県・市
	35	5,653	402	14.1	2,182	1,435	747	152.1%	黒字
15 海府線	36	12,095	2,502	4.8	8,224	28,894	△20,671	28.5%	県・市
	37	9,792	2,516	3.9	2,267	23,294	△21,027	9.7%	市
廃止代替路線 計		200,657	45,726	4.4	88,253	337,178	△248,925	26.17%	
全路線 計		362,968	61,415	5.9	150,209	435,805	△285,596	34.47%	

令和4年度 タクシーの現状について

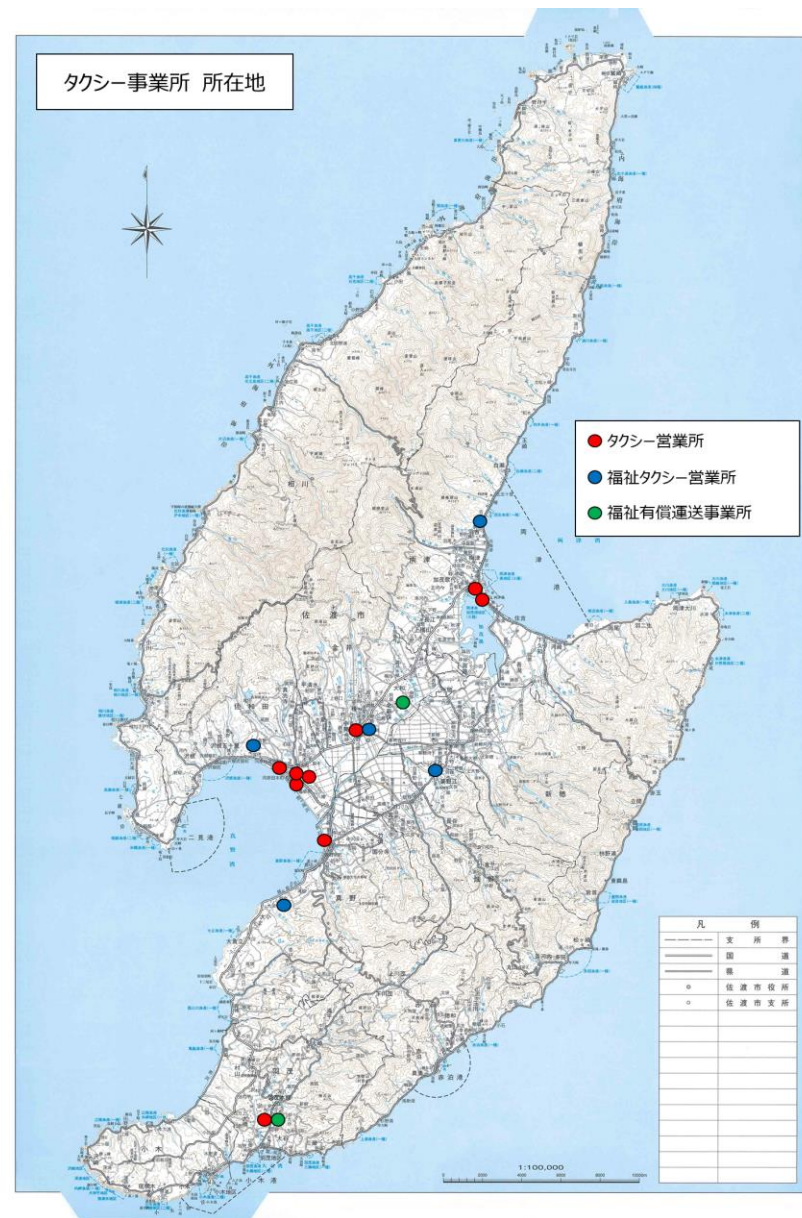
令和4年4月1日現在、佐渡地区ハイヤー協会に加盟する6事業者が所有するタクシー及び福祉タクシーの総数は52台（うち福祉タクシー4台）。

また、福祉タクシー限定事業者は佐渡市内に5事業者あり、車両総数は10台となっている。

右図に示す地図から、両津・相川地区の北側と両津南側から赤泊までの前浜地区には営業所が無い状況である。

車両台数は平成30年度から20%減少しており、各事業所において運転士の高齢化と担い手不足が課題となっている。

種別		H30	R1	R2	R3	R4
佐渡地区ハイヤー協会加盟	台数	65	65	56	53	52
	事業者数	6	7	6	6	6
福祉タクシー	台数	11	10	10	11	10
	事業者数	6	6	6	6	5



令和4年度
佐渡市地域公共交通活性化協議会

～ 事業報告 ～

1 会議等

- ◆ 第1回 佐渡市地域公共交通活性化協議会【書面協議】
 - 開催日 令和4年4月20日
 - 協議事項 ①協議会設置要綱の改正について
②令和4年度事業計画（案）について
③令和4年度収支予算（案）について
④地域内フィーダー系統確保維持事業の計画変更について
 - 承認日 令和4年4月28日

- ◆ 第2回 佐渡市地域公共交通活性化協議会
 - 開催日 令和4年5月23日
 - 議事内容 ①令和3年度バス路線の現状等について
②令和3年度事業報告について
③令和3年度収支決算について
④佐渡島MaaS検討会設置要綱（案）について

- 第1回 佐渡島MaaS検討会
 - 開催日 令和4年5月23日
 - 議事内容 ①島内交通の現状と課題について
②佐渡島MaaSの検討事項と検討体制について
③検討スケジュールについて

- ◆ 第3回 佐渡市地域公共交通活性化協議会【書面協議】
 - 開催日 令和4年6月20日
 - 協議事項 地域内フィーダー系統確保維持事業認定申請について
 - 承認日 令和4年6月28日

1 会議等

- 第2回佐渡島MaaS検討会
開催日 令和4年8月22日
協議事項 ①佐渡島MaaS事業の考え方について
②実証調査事業について

- ◆ 第4回 佐渡市地域公共交通活性化協議会【書面協議】
開催日 令和4年9月21日
協議事項 ①協議会設置要綱の改正について
②MaaS導入に向けた調査検討業務の実施及び補正予算案について
承認日 令和4年10月4日

- ◆ 第5回 佐渡市地域公共交通活性化協議会【書面協議】
開催日 令和4年12月20日
協議事項 令和4年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について
承認日 令和5年1月12日

- ◆ 第6回 佐渡市地域公共交通活性化協議会
開催日 令和5年2月15日
報告事項 ①令和4年度事業中間報告について
協議事項 ①令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
②路線バス運行体制の変更について
③路線バス停留所の新設及び運賃の設定について

- 第3回佐渡島MaaS検討会
開催日 令和5年2月15日
協議事項 MaaS導入に向けた検討について



2 調査事業

【1】路線バス実証運行

前浜線、宿根木線、内海府線の3路線でデマンド運行を実施し、観光シーズンを含めた通年の利用実態や地域ニーズに沿った効率的な運行形態等を調査した。

■運行形態 デマンド運行（事前予約制の路線不定期運行）

■運行期間 令和4年6月1日から令和5年3月31日まで

■運行区間

- ①前浜線の運行エリア（小木～羽茂～赤泊～浦津～多田）
- ②宿根木線の運行エリア（羽茂～小木～宿根木～沢崎～江積）
- ③内海府線の運行エリア（両津～和木～鷲崎～真更川～岩谷口）

■予約受付体制

事前予約制：利用者は、電話で氏名、電話番号、利用日、乗降時刻、乗降場所を伝え予約を行う。

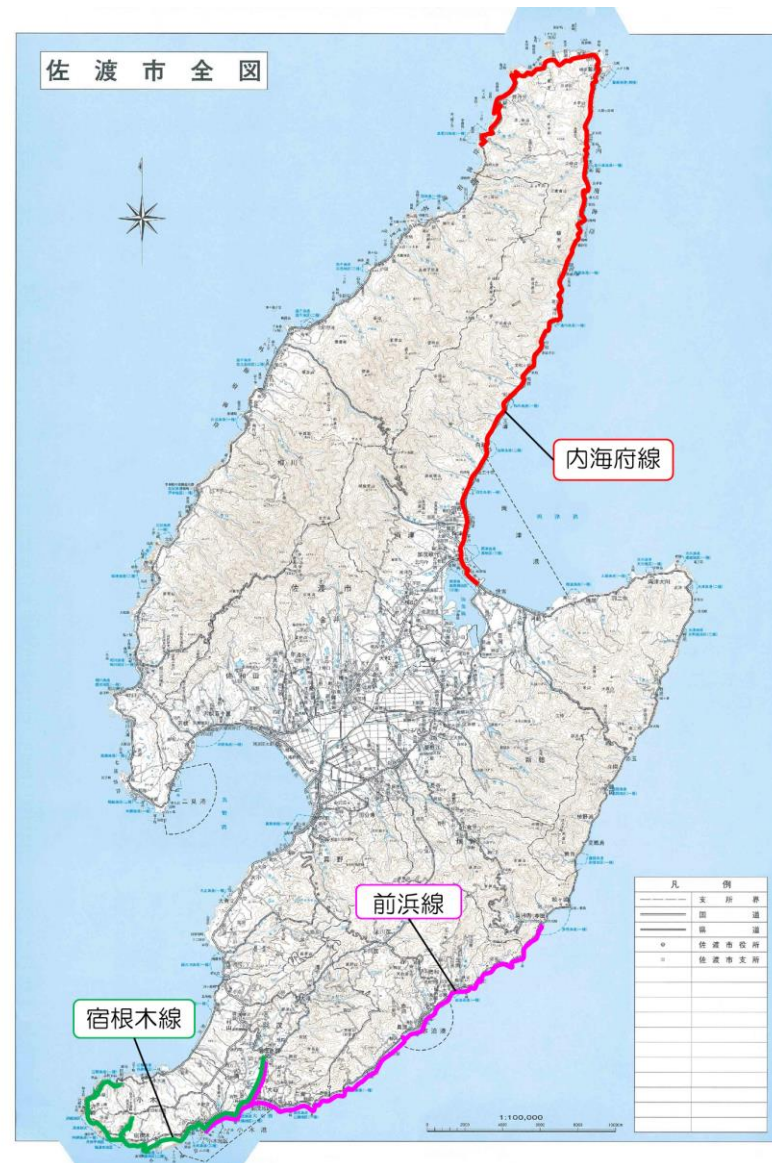
※各便の出発時刻の2時間前まで受付。ただし、8：30以前に発車する便については、前日の17時までの予約。

予約先

新潟交通佐渡株式会社 羽茂営業所（前浜線、内海府線）
両津営業所（内海府線）

■運賃

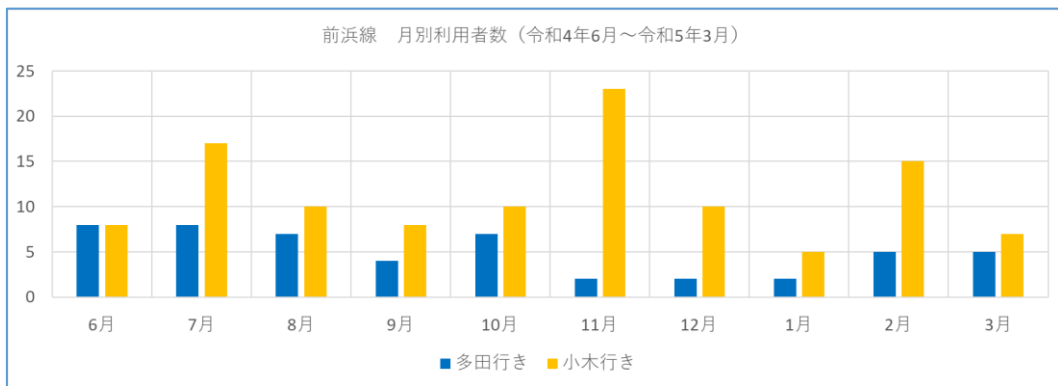
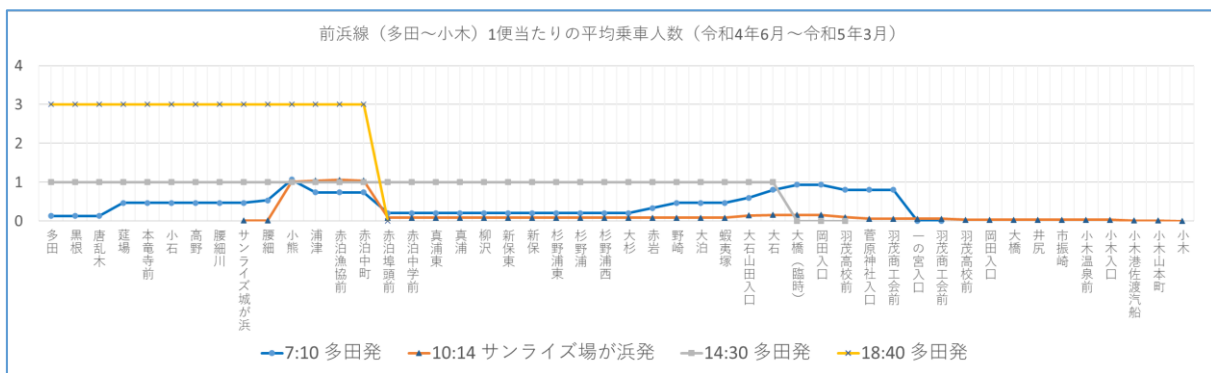
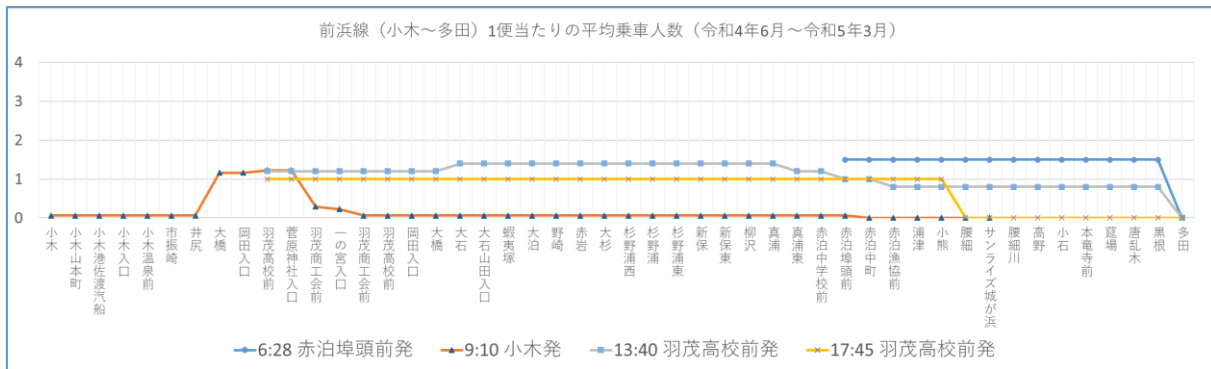
通常の路線バス運賃と同じ



2 調査事業

【1】路線バス実証運行

前浜線（小木～羽茂～赤泊～浦津～多田）運行実績（土休日全便）



■ 運行実績

全760便中、運行127便

総利用者数163人

1便当たりの利用者数1.28人

10：14サンライズ場が浜発の便が稼働率約75%で利用率が高いが、1便当たりの利用者数は1.14人と少数であった。

全体の平均稼働率は16.7%

17：45羽茂高校前発、14：30多田発、18：40多田発の3便については、6月から3月までの期間中、運行回数は1回のみであった。

利用者も少なくジャンボタクシー車両でなくても対応可能な状況であった。

■ 運行経費

路線維持のための補助金額

前浜線全系統合計

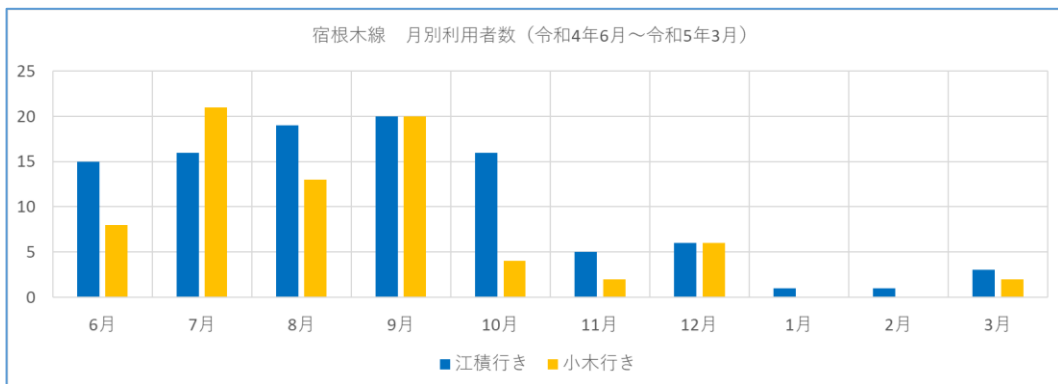
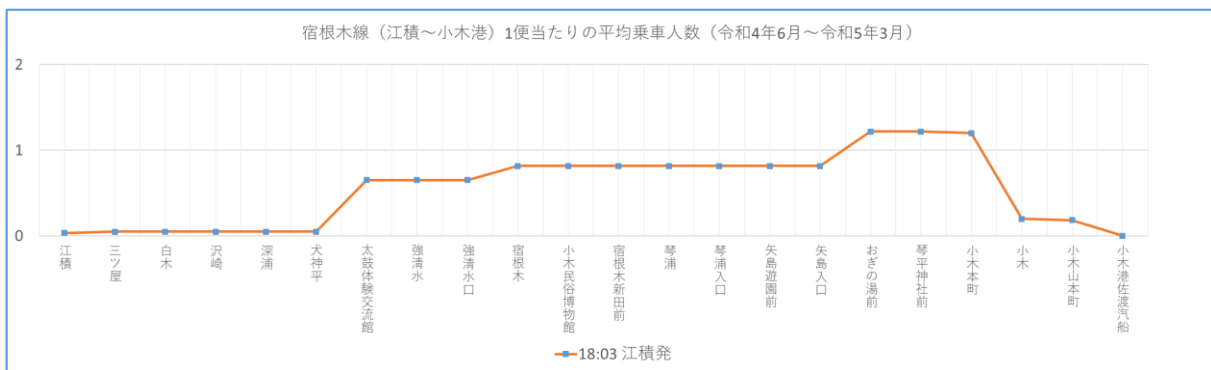
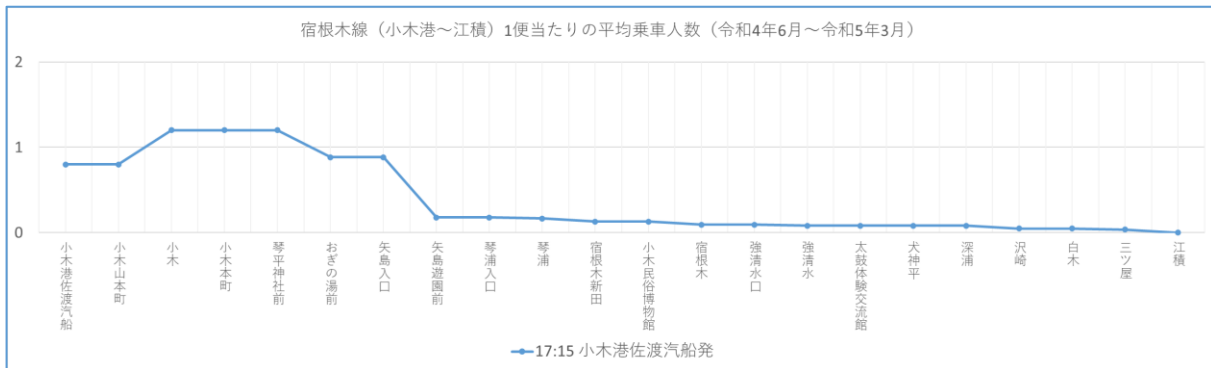
令和3年度 13,499千円

令和4年度 13,187千円

2 調査事業

【1】路線バス実証運行

宿根木（羽茂～小木～宿根木～沢崎～江積）運行実績（平日2便）



■ 運行実績

全412便中、運行145便

総利用者数178人

1便当たりの利用者数1.23人

「佐渡汽船→矢島遊園前」と「太鼓体験交流館→小木」で通勤での利用、また「おぎの湯前」と「小木」間で定期定な利用があったが、利用者も少なく効率的な運行のためには事前予約制を継続していく必要がある。

■ 運行経費

路線維持のための補助金額

宿根木線全系統合計

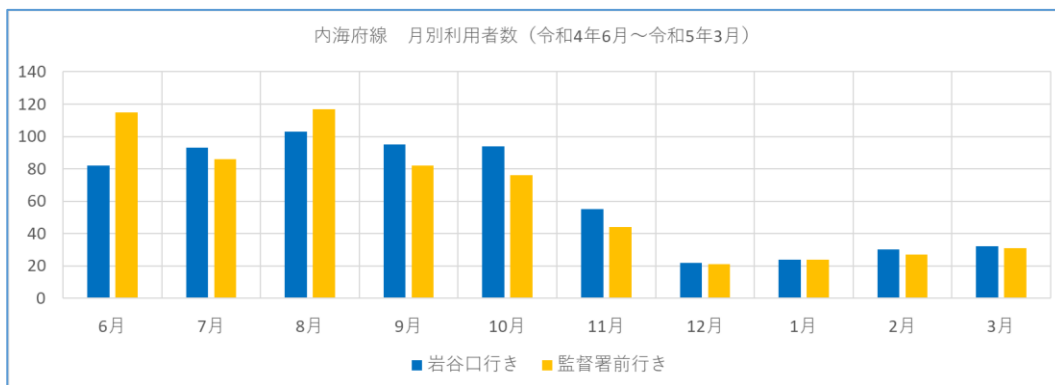
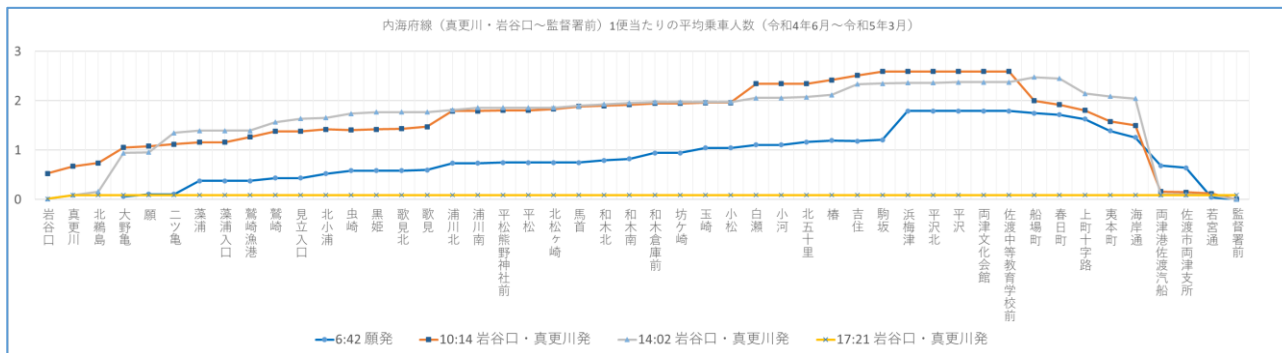
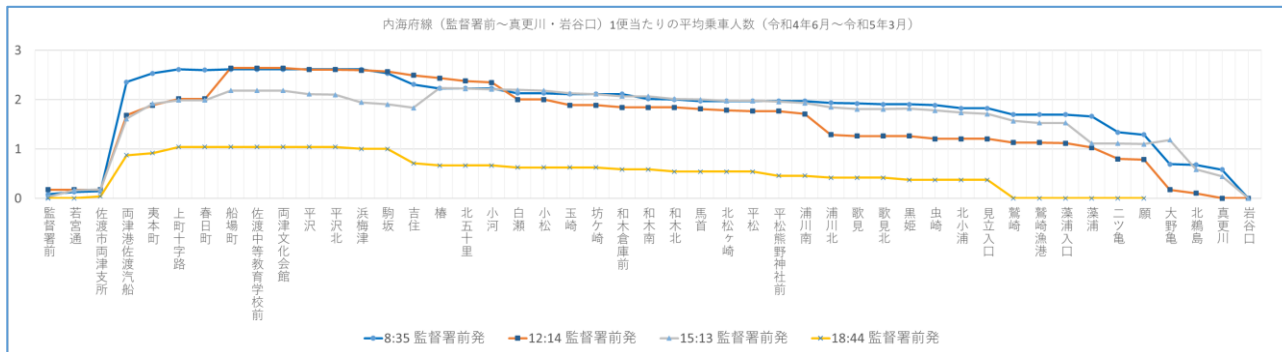
令和3年度 9,585千円

令和4年度 9,102千円

2 調査事業

【1】路線バス実証運行

内海府線（両津～和木～鷺崎～真更川～岩谷口）運行実績（土休日全便）



■運行実績

全769便中、運行488便

総利用者数1,253人

1便当たりの利用者数2.57人

大野亀等観光地を通るルートで、相川川側からの乗り継ぎもあり、住民利用のほか観光客の利用も多くあった。片道約45kmと運行距離が長い路線であるが、11月まではほとんどの便で終点付近まで利用があり、稼働率も80%程度と高く、定時定路線での運行とあまり変わらない運行実態であった。ただ、冬期間は乗車人数が大幅に減少するため、この路線では事前予約制よりも車両を小型化した運行が経費節減に効果的である。

■運行経費

路線維持のための補助金額

内海府線全系統合計

令和3年度 32,577千円

令和4年度 32,089千円

2 調査事業

【2】わたつデマンドバス運行

路線バス「度津線」の代替交通として、事前予約方式による乗合タクシーを運行し、利用実態を調査した。

■運行期間

令和4年4月1日～令和5年3月31日

■運行区間

度津線沿線地域

(外山～川茂～滝平～大崎～飯岡～羽茂本郷)

■運行形態

定時、区域運行を基本とした事前予約制

■運行便数

6便/1日

外山発 1便7:10～、3便13:30～、5便16:00～

羽茂発 2便12:30～、4便15:00～、6便17:40～

■運賃

1乗車1人につき400円

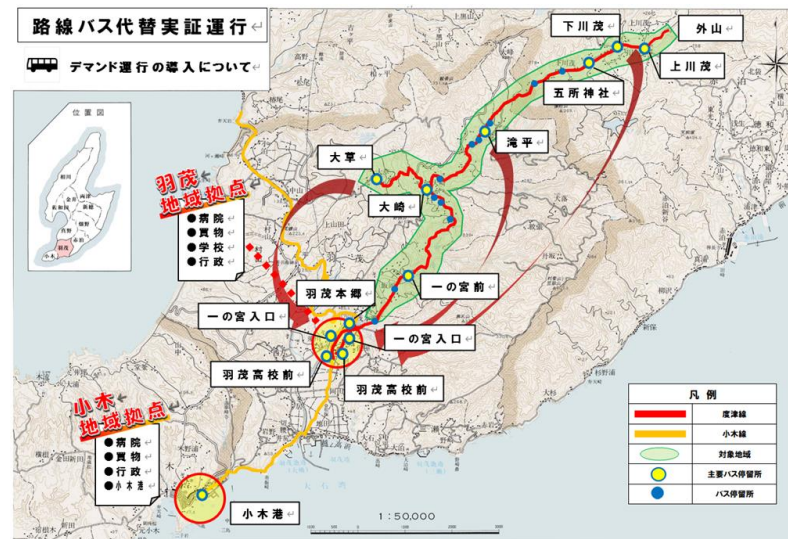
(高齢者、障がい者、学生は200円)

■運行車両

9人乗りワゴン

■登録者数

99人 (70歳未満:29人、70歳以上:70人)



② 電話で予約

ご自宅から予約センターに、下記の事項を伝えて予約します。

- ① 利用者の住所とお名前
- ② 利用したい日と便
- ③ 迎えに来てほしい場所 (ご自宅等)

- ご利用当日の1時間前までにご予約ください。
- 外山発羽茂行き7:10の便は、前日の午後5:00までにご予約ください。



③ 迎えに来た車両に乗車 (自宅・自宅付近)

乗車時に運賃をお支払いください。障害者手帳等をお持ちの方は、ご提示ください。

利用料金

1乗車 おとな1人 **400円**

子ども200円 (小学生未満無料)

- 路線バス割引サービス利用証、障害者手帳、学生証の提示により1乗車200円となります。
- バス・タクシー共通利用券もお使い頂けます。



④ 目的地へ到着



帰るとき

⑦ 自宅 (付近) 到着



⑥ 迎えに来た車両に乗車 (羽茂地域拠点)

乗車時に運賃をお支払いください。



⑤ 電話で予約

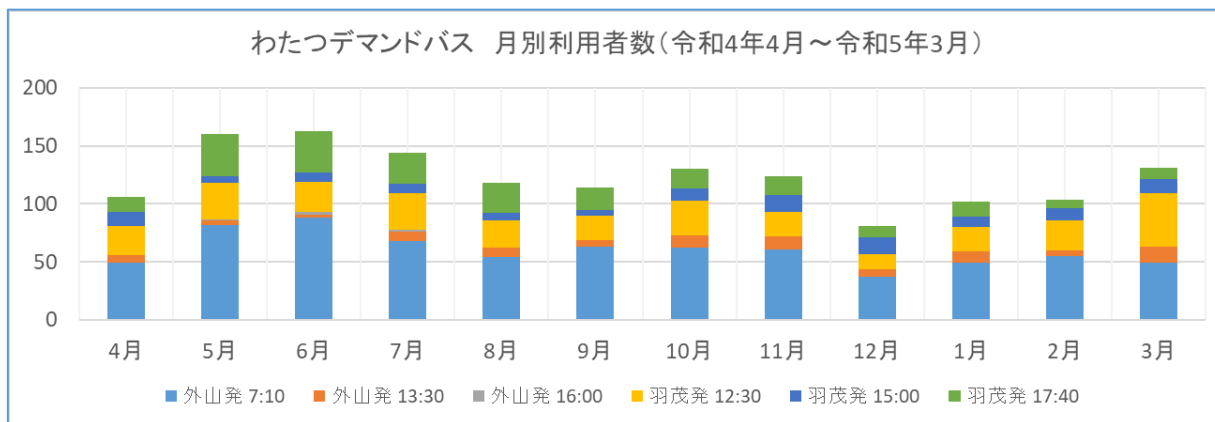
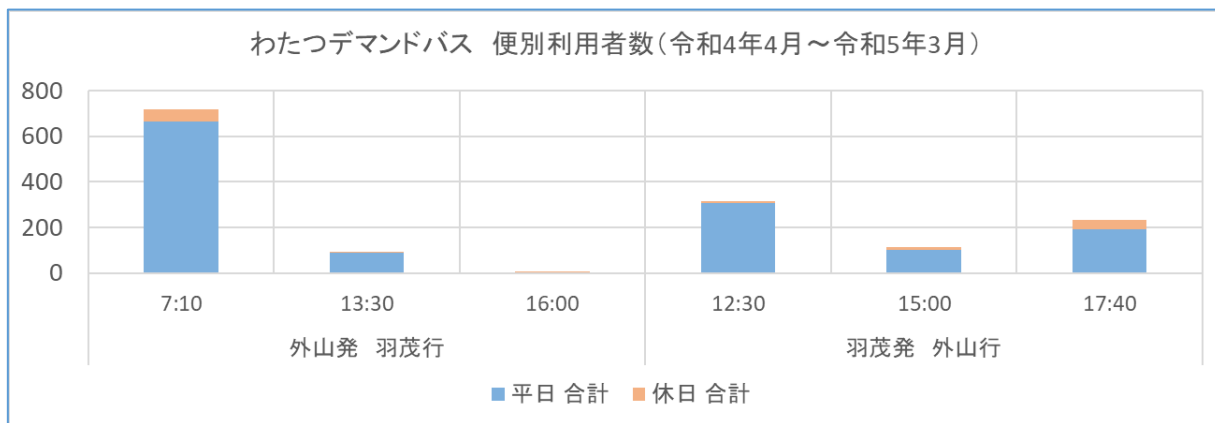
携帯電話・公衆電話から予約センターに、下記の事項を伝えて予約します。

- ① 利用者のお名前
- ② 乗車する場所と便
- ③ 下車する場所

- ご利用便の1時間前までにご予約ください。

2 調査事業

【2】わたつデマンドバス運行



■運行実績

全2,190便中、運行721便

総利用者数1,477人

1便当たりの利用者数2.05人

高校生の利用があり、7:10外山発の便が平日稼働率91.7%とほぼフル稼働であった。

平日平均稼働率42.8%

土休日平均稼働率12.6%

平日の利用がほとんどで、土休日の利用者は全体の8.7%128人と需要は少なかった。

利用登録者99人の内、実際に利用したのは31人、平均年齢69.1歳。

利用者はほぼ固定されているが、日常の移動手段として地域住民へ浸透しており、継続運行が望まれている。

登録・利用者数

	登録者	利用者
20歳未満	4	4
20歳代	3	2
30歳代	1	0
40歳代	4	1
50歳代	5	1
60歳代	12	2
70歳代	16	3
80歳代	48	14
90歳以上	6	4

1か月当たりの平均利用回数

1回未満	10
1回以上2回未満	4
2回以上3回未満	5
3回以上5回未満	3
5回～9回	5
10回以上	4

2 調査事業

【3】定額タクシー運賃実証事業

高齢者の通院、買物、共働き夫婦の子供の通塾など、各地域の実情に応じた移動ニーズに対し、定額タクシー運賃の実現可能性を調査した。

■実施期間

令和4年12月19日（月）から令和5年3月17日までの平日（61日間）

午前9時から午後4時まで

土日祝日・年末年始（12/31～1/3）運休

■実施地区

概ね半径5km圏内で通院や買物等が完結できるエリアとして小木地区をモデル地区に設定

■対象地域・料金設定

- ①小木地区内⇔羽茂中心地 月額10,000円
- ②小木地区内 月額 5,000円
- ③小木中心地⇔羽茂中心地 月額 5,000円

■対象者

小木地区に居住する方

■利用方式

定期券（持参人方式）※購入時の登録人数5名まで

■周知方法

チラシを作成し、対象地区に全戸配布

市長定例記者会見（12月）

福祉・地域支援関係職員を通じての声掛け

地域懇談会 の機会を通して の事業説明

小木地区でタクシー定額乗り放題！《社会実験》

・通院や毎日のお買い物に、定額料金でタクシーを何度でも利用できるサービス
・地域内の新たな交通サービスの導入に向けた社会実験です。

定額タクシー

実証運行

実証期間／令和4年12月19日～令和5年3月17日
平日のみ（土日・祝日・12/31～1/3は除く）
利用可能時間帯／午前9時～午後4時

対象者	小木地区にお住まいの方（上記地図青枠内のエリアにお住まいの方）
月額料金	小木地区内から羽茂市街地 10,000円/月 ※小木地区内5,000円/月、小木町エリアから羽茂市街地5,000円/月の定期券もあります。

企画・運営／佐渡市地域公共交通活性化協議会（佐渡市観光振興部交通政策課内）
お問い合わせ／佐渡市観光振興部交通政策課 ☎63-3184

乗降可能エリア

小木地区と羽茂市街地（下地図赤枠内）が対象エリアです。エリア外での乗降は通常のタクシー運賃となります。

小木地区 旧小木町全域、小木市街地、佐渡市小木町地区内

利用方法

(1) タクシー定期券の購入方法

- ・南佐渡観光案内所 ☎86-3200 で定期券をご購入ください。
- ・申込用紙に必要事項をご記入いただき、代金と引換えで定期券を発行します。 ※ご家族・ご友人等、複数人が共同で購入・利用することも可能です。ただし、定期券は1枚のみしか発行されません。

(2) タクシーの配車依頼方法

- ・新潟交通佐渡羽茂営業所 ☎81-3150 にお電話してください。
- ※お電話の際に「定額タクシー利用」と伝えてください。
- ・乗車の際には乗務員に定期券を提示してください。

ご利用について

- 定額タクシーは1台のタクシーで運行しますので、混み合う場合はお待ちいただくことがあります。
- ご利用の際は、事前予約をお勧めします。
- ご利用回数の制限はございません。
- 定期券の販売総数は各月20枚になります。
- 定期券の販売開始日と有効期間は次のとおりです。

販売開始	12/12～	有効期間	12/19～1/18
販売開始	1/12～	有効期間	1/19～2/15
販売開始	2/9～	有効期間	2/16～3/17

※販売枚数の上限に達しない場合の途中購入可能。ただし、月額料金の日割り計算は行いません。

企画・運営／佐渡市地域公共交通活性化協議会（佐渡市観光振興部交通政策課内）
お問い合わせ／佐渡市観光振興部交通政策課 ☎63-3184

2 調査事業

【3】定額タクシー運賃実証事業

■定期券販売実績

定期券種別	12月		1月		2月		計
	回数	走行距離	回数	走行距離	回数	走行距離	
小木地区⇄羽茂市街地	0		0		0		0
小木町⇄羽茂市街地	2	90代女性(A) 90代男性(B)	0		0		2
小木地区内	1	50代男性(C)	1	50代男性(C)	2	80代女性(D) 50代男性(C)	4
合計	3		1		2		6

■利用実績

利用者	12/19～1/18		1/19～2/15		2/16～3/17		合計	
	利用回数	走行距離	利用回数	走行距離	利用回数	走行距離	利用回数	走行距離
A	4	23.6	0	0.0	0	0.0	4	23.6
B	3	14.2	0	0.0	0	0.0	3	14.2
C	2	12.0	4	23.0	5	31.2	11	66.2
D	0	0.0	0	0.0	5	47.3	5	47.3
計	9	49.8	4	23	10	78.5	23	151.3
平均	2.25	12.45	1	5.75	2.5	19.625	5.75	37.825

■評価・検証結果

- ・路線バス利用者が減少するなか、タクシー利用に関する需要の確認と一括定額運賃による利用負担の軽減が、どれだけの利用促進に効果が期待できるか調査。
- ・全体評価として定期券購入が非常に少ない結果から、対象者の絞り込み、その対象者に向けた効果的な事業の周知方法が課題である。
- ・定期券購入者は80歳以上の高齢者であり、通常の広報では情報伝達力が弱く、民生委員や福祉団体職員等による直接対面での周知説明が必要。
- ・利用状況としては、バス路線から離れた住民が小木地区内での移動と、通院や買い物等で小木町内から羽茂市街地に移動する例が見られ、小木と羽茂が一つの生活圈であることが確認できた。
- ・同一者による複数回利用から定額制は移動機会を増やす可能性はある。しかし、1回の移動距離が平均5km以上であり、毎月の定額会員を確保するか相乗りを増やすことが出来なければ定額乗り放題の採算性は低い。移動手段と料金設定は今後も検討していく必要がある。
- ・マイカーに代わる地域内の移動手段として、タクシー利用の受容性を高める仕組みづくりが必要。(タクシーは料金が高く、贅沢な乗り物といったイメージがある)

2 調査事業

【4】MaaS導入に向けた調査検討業務

1. 業務の目的

本業務は、佐渡市の地域概況や各種交通モードの利用実態等の調査・分析を行い、多様な移動手段を包括的・総合的に有効活用するMaaS導入の方向性、必要な施策等を整理する。

2. 業務内容

(1) 現況等の調査・分析等

(i) 基本方針・目標の検討

(ii) 現況整理・課題設定

(iii) 講ずべき施策案の検討

(2) MaaSをはじめとする新モビリティサービスの先進事例調査

(3) 調査結果のとりまとめ

3. 実施方法

令和4年度新潟県のモデル事業（「地域交通資源の有効活用に関する調査事業」）として実施。

※地域交通資源の有効活用に関する調査事業

地域の交通資源をフル活用した住民の移動手段の確保に向け、モデル地域において交通資源の実態、ニーズを把握するための調査を実施する。

4. 事業費 3,388千円

2. 現況整理・課題設定

○社会状況や輸送資源・交通事業者の現状のほか、佐渡市地域公共交通網形成計画（以下、網形成計画）で示された課題を踏まえると、佐渡島内では公共交通体系に関連する複数の課題を抱えている状況である。

表 輸送資源別の現状

輸送資源	現状
路線バス	・島の広範囲で運行している ・利用者が減少（R3：約37%減（H27比）） ・補助金（市負担）額が約2.5億円（R3） ・運転士不足が深刻である ・幹線（本線、南線、小木線）は維持したい ・支線バス（宿根木線、前浜線、内海府線等）は維持が難しい ・中心部で空白地が存在している ・デマンドバス運行開始前の路線バス利用者は減少傾向にあった ・度津線、宿根木線、前浜線、内海府線は、収支率10%を下回る（R1）
タクシー	・営業所が島の中心部に集中している ・島の外周地域ではサービス提供が困難な状況にある ・利用者が減少（R3年度：約37%減（R1年度比）） ・運転士不足が深刻である ・条件次第でデマンド交通の運行に協力的な事業者あり
スクールバス	・島の広範囲で運行している ・多くの路線が路線バスの運行経路と重なっている
定期観光バス	・季節ごとの需要に合わせて運行している
旅館送迎バス	・一部施設でサービス提供している
自家用有償運送	・福祉有償運送（2団体）を運行している

表 導き出された3つの課題

課題	①空白地やサービス提供困難地域の解消 ②路線維持に向けた路線バス再編・効率化 ③輸送資源の不足に対応した交通モード間連携の強化

3. 基本方針・目標の検討

○現況整理や島内交通事業者における現状、課題の設定、上位・関連計画を踏まえ、基本方針（見直し方針）を検討した。
○網形成計画における基本方針に基づいて示された公共交通ネットワーク概念図の階層構造に合わせて、下図で示す箇所を基本方針の検討対象エリアとして3箇所を設定した。
○目標については、網形成計画を踏襲した。

表 基本方針（見直しの方向性）

検討箇所	基本方針（見直しの方向性）
検討① 人口・施設の集積地区	既存の路線バスを維持しつつ、公共交通空白地解消に向けてエリア型デマンド交通を運行
検討② 支線バス	路線バス（定時・定路線）から、定路線型デマンド交通へ切り替え
検討③ 地域内交通	定額タクシーや自動運転サービスなど、各地域に合った輸送資源を検討する

1. 業務概要

○**業務目的**：本業務は、佐渡市の地域概況や各種交通モードの利用実態等の調査・分析を行い、多様な移動手段を包括的・総合的に有効活用する MaaS 導入の方向性、必要な施策等を整理する。

○**業務内容**：現況整理、基本方針・目標の検討、講ずべき施策案の検討

2 調査事業

【4】MaaS導入に向けた調査検討業務

4. 講ずべき施策案の検討

(1)公共交通ネットワーク分析

○最低限講ずべきサービス水準を設定し、各ケースごとにサービス水準の達成状況を整理した(右表)。

表 各路線・各ケース別の評価結果

【評価】○:到着できる ×:到着できない

バス路線	ケース1(通院)	ケース2(買い物)	買い物買物する(ケース3)	通学(佐渡総合)	通学(佐渡総合)	通学(相川分校)	通学(佐渡中等)	通学(佐渡中等)	島外への移動(ケース5)	観光(ケース6)	観光(ケース6)	評価結果
本線	○	○	○	○	○	○	○	○	○			・島外への移動を含めたすべてのケースでアクセスが可能である
南線	○	○	○	○	○	×	×	○	×			・通院や買い物目的としたアクセスが可能である ・羽茂高校と佐渡高校相川分校への通学が不可能である
小木線	○	○	○	○	○	○	×	○	×			・通院や買い物目的としたアクセスが可能である ・佐渡中等教育学校への通学が不可能である
海府線	○	○	○	○	○	×	○	○	×			・通院や買い物目的としたアクセスが可能である ・羽茂高校と佐渡中等教育学校への通学が不可能である
七浦海岸線	○	○	○	○	○	○	○	○	×			・島外への移動を除いたケースでアクセスが可能である
内海府線	○	○	○	○	○	×	×	○	×			・羽茂高校と佐渡高校相川分校への通学が不可能である
東海岸線	○	○	○	×	×	×	×	○	×			・佐渡高校、羽茂高校、佐渡高校相川分校への通学が不可能である ・中心部に立地する佐渡高校へのアクセス利便性向上が求められる
横街線	○	○	○	○	○	×	×	○	×			・羽茂高校、佐渡高校相川分校、佐渡中等教育学校への通学が不可能である
岩首線	○	○	○	○	○	○	○	○	×			・島外への移動を除いたケースでアクセスが可能である
国仲・金丸線	○	○	○	○	×	×	×	○	×			・羽茂高校、佐渡高校相川分校、佐渡中等教育学校へのアクセスが不可能である
宿根木線	×	○	×	×	×	○	×	×	×			・買い物及び羽茂高校への通学は可能だが、それ以外のアクセスは不可能である ・幹線である小木線へのアクセス利便性向上が求められる ・中心部に立地する佐渡高校等への通学利便性向上が求められる
前浜線	×	○	×	○	○	○	×	×	×			・診療受付開始から1時間以内までに到着が不可能である ・幹線である小木線へのアクセス利便性向上が求められる ・診療受付開始から1時間以内までに到着が不可能である ・羽茂高校を除いて通学が不可能である
赤泊線	×	○	○	×	×	○	×	×	×			・幹線である小木線へのアクセス利便性向上が求められる ・中心部に立地する佐渡高校等への通学利便性向上が求められる
度津線	×	○	×	×	×	○	×	×	×			・買い物及び羽茂高校への通学は可能だが、それ以外のアクセスは不可能である ・幹線である小木線へのアクセス利便性向上が求められる ・中心部に立地する佐渡高校等への通学利便性向上が求められる



図 分析結果の例(通院)

(2)講ずべき施策案の検討

○これまでの整理結果を踏まえ、検討地域ごとに講ずべき施策案を検討した

検討①	検討②	検討③
<p>人口や施設の集積地区から公共交通空白地までをカバーする運行エリアを設定したエリア運行型のデマンド交通を導入するコスト追加投資ケースを検討</p>	<p>支線バスは、佐渡市の財政を圧迫しているとともに、運転士不足から路線の維持が難しくなっているため、デマンド交通への切り替えを検討</p> <p>支線バスの沿線住民は、バスルートに沿って移動するため、マイカーの活用可能性を検討</p>	<p>小木地区・相川地区では、既存の路線バス(本線・小木線)やタクシーを維持しつつ、観光地までの移動手段確保や公共交通空白地解消に資する運行体制の構築を検討</p>

3 公共交通利用促進事業

【1】「病院乗り入れ便」チラシ

■目的

佐渡総合病院のバスロータリーの供用開始後、路線バスの利便性向上が図られていることから、市民へ利用促進を図るために配布

■内容

12月（冬）、4月（春）の路線バスダイヤの改正に併せて、市内全戸・病院等関係施設へ配布。

「病院乗り入れ便」のご案内
 (令和5年4月1日～令和5年11月30日)

この時刻表は次頁(令和5年12月ダイヤ改正分)の時刻表を自動で作成したもので、必要に応じて配布するものではありません。必要に応じて配布するものではありません。

配布場所
 佐渡総合病院 各支所 各行政サービスセンター 新渡辺駅前郵便局 佐渡総合病院 佐渡総合病院 船山診療所

路線バス通賃引下げサービス
 7歳以上の方は通賃引下げサービス利用時の提示により一律800円でご利用いただけます。
 障がい者の方は手帳の提示により半額(乗車券の半額)の乗車料(乗車券は上乗)でご利用いただけます。

お問い合わせ先
 佐渡市交通政策課 ☎63-3184
 新渡辺交通課 ☎67-6114
 新渡辺交通課(佐渡市佐渡駅前) ☎67-6114
 (乗車料は佐渡市交通政策課にお問い合わせください)

【2】路線バス乗り方教室

■目的

保育園児を対象に路線バスの乗り方教室を実施し、園児及びその保護者等からバスへの関心を深めてもらい利用促進につなげる。

■実施状況

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和4年度も事業実施を見合わせたが、市内園児を対象にバスの乗り方が掲載された下敷きを配布。

■配布先

令和5年3月に市内保育園、幼稚園を卒園する園児全員288人

バスに「乗」てみよう

「乗ったバスは安全です。」
 わたしたちもバスの乗り方を勉強してバスに乗ってみよう。

どこで乗るの？
 バス停にはバスが止まる場所があります。バス停にはバスが止まる場所があります。

バスに「乗」るのう!!
 バスに乗るときは、安全を確認しましょう。

降りるときは?
 バスから降りるときは、安全を確認しましょう。

乗ったバスは安全です。
 バスに乗るときは、安全を確認しましょう。

バスの中では、静かにしましょう。
 バスに乗るときは、安全を確認しましょう。

降りるときは、安全を確認しましょう。
 バスに乗るときは、安全を確認しましょう。

基本はバスが通り過ぎ、周りが見やすくなってから横断歩道を渡りましょう

新渡辺交通佐渡株式会社

4 観光二次交通事業

【1】観光二次交通の確保

観光施設へ路線バスを迂回・延伸し、観光客等の利便性向上を図る。

■運行期間

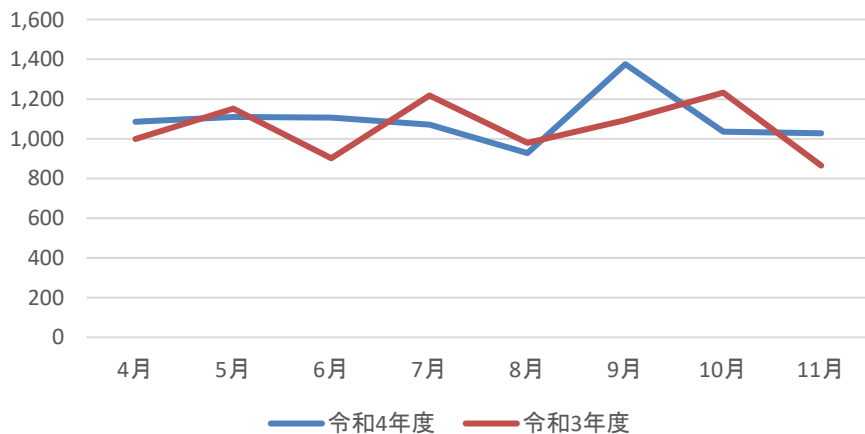
令和4年4月1日～11月30日

土・日・祝日運行

■対象路線

- ・本線（佐渡金山、佐渡郷土博物館、佐渡奉行所）
- ・南線（トキの森公園、大膳神社、妙宣寺、国分寺、佐渡歴史伝説館）
- ・小木線（西三川ゴールドパーク、佐渡歴史伝説館）
- ・七浦海岸線（尖閣湾達者、尖閣湾揚島）

全路線利用実績



上段: 令和4年度実績、下段: 令和3年度実績 単位: 人

路線	停留所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計
本線	佐渡金山前	411	259	366	372	324	335	332	303	2,702
		406	285	279	450	272	321	520	172	2,705
	佐渡版画村	64	64	52	41	70	51	42	48	432
		49	54	52	41	42	82	59	39	418
	相川博物館前	50	32	31	19	38	48	34	28	280
	41	24	32	35	37	42	46	18	275	
	計	525	355	449	432	432	434	408	379	3,414
		496	363	363	526	351	445	625	229	3,398
南線	トキの森公園	277	394	485	242	236	333	385	424	2,776
		342	400	370	292	232	429	305	484	2,854
	佐渡歴史伝説館	101	118	37	164	93	271	77	87	948
		49	145	36	182	169	82	125	56	844
	尾畑酒造前	37	42	16	50	25	85	29	20	304
		9	62	7	46	67	21	37	19	268
	吉岡臨時	19	22	19	41	32	41	35	26	235
		17	18	22	32	27	20	42	21	199
	国分寺	12	26	7	20	7	38	10	13	133
		8	21	11	19	28	8	17	5	117
妙宣寺	35	17	22	37	16	48	11	27	213	
	13	30	7	44	37	18	25	9	183	
大膳神社	6	13	0	7	1	14	8	6	55	
	4	34	5	4	12	6	5	4	74	
	計	487	632	586	561	410	830	555	603	4,664
		442	710	458	619	572	584	556	598	4,539
小木線	佐渡歴史伝説館	34	74	25	29	33	77	42	30	344
		22	42	53	39	33	43	23	20	275
	ゴールドパーク	18	15	19	14	25	14	17	6	128
	24	15	14	12	10	11	20	14	120	
	計	52	89	44	43	58	91	59	36	472
		46	57	67	51	43	54	43	34	395
七浦海岸線	尖閣湾達者	7	6	7	12	7	1	2	2	44
		6	4	2	9	1	2	3	0	27
	尖閣湾揚島遊園	14	28	21	23	21	19	12	7	145
	9	18	12	13	12	8	6	4	82	
	計	21	34	28	35	28	20	14	9	189
		15	22	14	22	13	10	9	4	109
合計		1,085	1,110	1,107	1,071	928	1,375	1,036	1,027	8,739
		999	1,152	902	1,218	979	1,093	1,233	865	8,441

4 観光二次交通事業

【2】利用促進PR

観光二次交通路線の利用促進及びバス乗り放題パスの販売促進を図るため、リーフレットを活用したPR活動を行った。

■主な配布先

新潟交通佐渡(株)、佐渡観光交流機構、佐渡汽船(株)、新潟駅万代口観光案内センター、東日本旅客鉄道(株)新潟支社、上越観光コンベンション協会、新潟県観光協会、東京観光センター等

バスのご提示で優待が受けられる/
協賛施設のご紹介

- トキの森公園**
 - おとこはなふし遊園地「トキの森」にバス乗車券を提示すると、おとこはなふし遊園地「トキの森」の入場料が半額になります。
- 佐渡観光ホテル**
 - バス乗車券を提示すると、おとこはなふし遊園地「トキの森」の入場料が半額になります。
- 佐渡観光ホテル**
 - バス乗車券を提示すると、おとこはなふし遊園地「トキの森」の入場料が半額になります。
- 佐渡観光ホテル**
 - バス乗車券を提示すると、おとこはなふし遊園地「トキの森」の入場料が半額になります。
- 佐渡観光ホテル**
 - バス乗車券を提示すると、おとこはなふし遊園地「トキの森」の入場料が半額になります。
- 佐渡観光ホテル**
 - バス乗車券を提示すると、おとこはなふし遊園地「トキの森」の入場料が半額になります。
- 佐渡観光ホテル**
 - バス乗車券を提示すると、おとこはなふし遊園地「トキの森」の入場料が半額になります。
- 佐渡観光ホテル**
 - バス乗車券を提示すると、おとこはなふし遊園地「トキの森」の入場料が半額になります。
- 佐渡観光ホテル**
 - バス乗車券を提示すると、おとこはなふし遊園地「トキの森」の入場料が半額になります。
- 佐渡観光ホテル**
 - バス乗車券を提示すると、おとこはなふし遊園地「トキの森」の入場料が半額になります。

佐渡を自由に巡るなら、お得で便利な/
バス乗り放題パス

1日乗り放題パス
おとな 1,500円
こども 750円

2日乗り放題パス
おとな 2,500円
こども 1,250円

3日乗り放題パス
おとな 3,000円
こども 1,500円

販売場所
バス乗り放題パスは、新潟交通佐渡支店のほか、佐渡汽船 佐渡観光交流機構各営業所、佐渡観光交流機構各営業所でも販売いたします。

ご利用方法
バス乗り放題パスのご利用方法
1. バス乗り放題パスを提示し、乗車を希望するバスに乗り込みます。
2. バス乗り放題パスを提示し、乗車を希望するバスに乗り込みます。
3. バス乗り放題パスを提示し、乗車を希望するバスに乗り込みます。

モバイルチケットならもっと便利に
使用はとっても簡単

モバイルチケットの詳しい内容はこちら！
P.6のQRコードからアクセス
https://ticket.jordan.co.jp/sado-bus/

4000のダウンロード
乗換案内アプリの決定版

路線バスルートの一部迂回・延長して、
見どころへのアクセスがさらに便利に。

佐渡路線バスマップ

① 海府線
相川⇨長井⇨入川⇨百谷口
佐渡汽船長井渡船場から相川駅まで10分程度。相川駅西口から入川駅まで10分程度。入川駅西口から百谷口まで10分程度。

② 七浦海岸線
佐和田⇨七浦⇨相川⇨(大湊湾)
佐和田駅西口から七浦まで10分程度。七浦から相川まで10分程度。相川から大湊湾まで10分程度。

③ 小水線
佐和田⇨興野⇨(佐和田)⇨羽茂⇨徳田
佐和田駅西口から興野まで10分程度。興野から佐和田まで10分程度。佐和田から羽茂まで10分程度。羽茂から徳田まで10分程度。

④ 宿根木線
羽茂⇨小水⇨宿根木⇨(大湊線交流路)
羽茂から小水まで10分程度。小水から宿根木まで10分程度。宿根木から大湊線交流路まで10分程度。

佐渡汽船からの主要観光地へのバス料金

観光地	佐渡汽船	バス料金	乗車時間	乗車回数	乗車券	乗車時間	乗車回数	乗車券
佐渡山	840円	840円	15分	1回	乗車券	60分	840円	乗車券
上ノ原	450円	450円	15分	1回	乗車券	60分	450円	乗車券
相川	680円	680円	15分	1回	乗車券	60分	680円	乗車券
入川	840円	840円	15分	1回	乗車券	60分	840円	乗車券
百谷口	840円	840円	15分	1回	乗車券	60分	840円	乗車券

外面

中面

5 関連する佐渡市の事業

【1】路線バス運賃割引サービス

佐渡市内の70歳以上の方を対象に、路線バスを1乗車200円で乗車できる割引サービス利用証を交付。

項目	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
登録者数 (人)	6,789	7,131	7,421	7,521	7,741	7,835	7,384	7,687
対象年齢人口 (人)	17,670	17,601	17,802	18,153	18,952	18,865	18,479	18,468
登録率 (%)	38.4%	40.5%	41.7%	41.4%	40.8%	41.5%	40.0%	41.6%

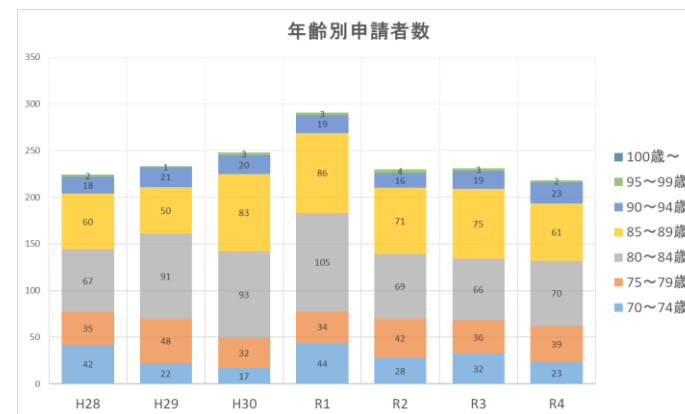
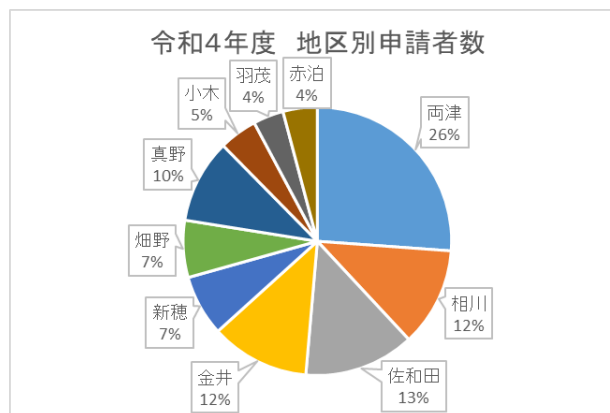
地区	対象者	登録者	登録率
両津	4,383	1,780	40.6%
相川	2,390	1,391	58.2%
佐和田	2,374	1,104	46.5%
金井	1,719	720	41.9%
新穂	1,285	374	29.1%
畑野	1,533	488	31.8%
真野	1,618	527	32.6%
小木	1,004	465	46.3%
羽茂	1,261	414	32.8%
赤泊	901	424	47.1%
計	18,468	7,687	41.6%

【2】運転免許証返納支援事業

高齢者の交通事故の防止と公共交通機関の利用促進を図るため、70歳以上の方の運転免許証自主返納を支援するもの。

■内容 市内バス・タクシー共通利用券10,000円分を交付

年度	件数	前年度比較
平成28年度	224	-
平成29年度	233	104.0%
平成30年度	248	106.4%
令和元年度	291	117.3%
令和2年度	230	79.0%
令和3年度	231	100.4%
令和4年度	218	94.4%



令和4年度 佐渡市地域公共交通活性化協議会 収支決算書

収 入

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	比 較	付 記
1. 負担金	13,994,000	13,979,200	△ 14,800	佐渡市負担金12,669,000円 県負担金（定額タクシー実証調査事業）1,310,200円
2. 補助金	0	0	0	
3. 繰越金	830,211	830,211	0	前年度繰越金
4. 諸収入	789	27,070	26,281	定額タクシー定期券販売収入27,000円 預金利息70円
5. 委託金	3,500,000	3,388,000	△ 112,000	県委託金（MaaS導入に向けた調査検討業務）
収入合計	18,325,000	18,224,481	△ 100,519	

支 出

(単位：円)

区 分	予算額	決算額	比 較	付 記
1. 運営費	248,000	272,653	24,653	
（運営費内訳）				
会議費	183,000	228,510	45,510	委員報酬等、旅費 228,510円
事務費	65,000	44,143	△ 20,857	郵便料・消耗品 44,143円
2. 事業費	17,508,000	17,951,825	443,825	
（事業費内訳）				
調査事業	17,015,000	17,453,525	438,525	路線バス実証運行（3路線） 8,062,810円 運行費以外の諸経費（チラシ等） 159,060円 わたつデマンドバス実証運行 3,196,255円 スクールバス混乗 0円 定額タクシー実証事業 2,647,400円 MaaS導入に向けた調査検討業務 3,388,000円
公共交通利用促進事業	211,000	278,300	67,300	病院乗り入れ便チラシ作成 278,300円
観光二次交通事業	282,000	220,000	△ 62,000	観光二次パンフ作成 220,000円
3. 予備費	569,000	0	△ 569,000	
支出合計	18,325,000	18,224,478	△ 100,522	

収入済額	18,224,481円
支出済額	18,224,478円
差引残額	3円（次年度へ繰越）

令和4年度会計監査報告書

令和5年5月9日

佐渡市地域公共交通活性化協議会
会長 伊貝秀一様

監査委員 社会福祉法人佐渡市社会福祉協議会

常務理事 塚本 昇一 

令和4年度収支決算について監査を行ったところ、収入支出は適正に行われ、関係書類帳簿の整備等事務の適正なことを認めました。

令和4年度会計監査報告書

令和5年5月12日

佐渡市地域公共交通活性化協議会
会長 伊貝秀一様

監査委員 一般社団法人佐渡観光交流機構

事務局長 佐藤 達也 

令和4年度収支決算について監査を行ったところ、収入支出は適正に行われ、関係書類帳簿の整備等事務の適正なことを認めました。